



かわの情報誌

特集

大阪市

～水害からまちを守る！～水防の取り組み

福井県

一乗谷川河川改修について

京都府

鴨川探検！再発見！第42弾
生きもの観察&水質調査

2016 秋号

NO 95

ページ

特集

- 3 ～水害からまちを守る！～水防の取り組み … (B)
 大阪市建設局下水道河川部河川課 酒井 康裕
- 5 一乗谷川河川改修について … (C)
 福井県土木部河川課
- 7 鴨川探検！再発見！第42弾 生きもの観察&水質調査 … (D)
 京都府建設交通部河川課 高嶋 秀

トピックス

- 9 天ヶ瀬ダム観光資源化社会実験 … (E)
 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所 菊池 弘

インフォメーション

- 10 川の恵みを活かすフォーラム・川の食味調査会
 足羽川 魚釣り教室
 ボート川下り体験教室
 第26回やまぞえ布目ダムマラソン大会 参加者募集！
 川辺のまちづくりin大安寺西が開催されます！
 家棟川ビオトープ 魚の観察会
 和歌山城下・まちなか河岸&市堀川イルミネーション
 大野ダムもみじ祭り
 鴨川探検！再発見！第43弾
 安威川フェスティバル2016
 第14回魚庭(なにわ)の海づくり大会
 9月26日は『みえ風水害対策の日』
 ふれあい土木展2016

イベント情報

- 18 鴨川クリーンハイク
 第26回南紀日置川リバーサイドマラソン etc



※表紙写真（猫谷第2堰堤）



A あさけかわ 朝明川（朝明渓谷）
 朝明川は、三重県と滋賀県の県境に位置する釈迦ヶ岳の南に連なる根野平峠に源を発し、伊勢平野を東に流れ伊勢湾へと注ぐ河川です。上流域では、鈴鹿国立公園に指定されている豊かな自然を活用して、キャンプ場やロッジが整備されているほか、東海自然歩道が整備されハイキングコースとしても人気があり、四季折々に登山・観光客が訪れます。しかし、出水時には「恵みの川」は一変し、流域住民は土砂災害に悩まされてきました。そのため、古くから多くの砂防堰堤が築かれ、中でもオランダ人土木技師ヨハネス・デ・レーケの指導を受け設計されたものは、滞筋の緩やかなたるみ特徴で『なわだるみ堰堤』と呼ばれています。猫谷堰堤など4基は国登録有形文化財に登録されており、幾多の水害に耐え、今もなお堅固な姿を見せています。



一の瀬空石積堰堤



“河口部には自然豊かな高松干潟が広がっています”

～水害からまちを守る！～水防の取り組み

大阪市建設局下水道河川部河川課 酒井 康裕

1. はじめに

我が国は、洪水、津波又は高潮による自然災害を受けやすい環境に置かれています。本市が位置する西大阪地域は、大阪湾に面するとともに、その大部分は地表高さが満潮時の平均海面よりも低いゼロメートル地帯であることから、過去にも台風による高潮により、多くの浸水被害を受け、尊い人命と多大な財産を失ってきました。このような災害が生じ、また生じようとしている時に、人命と財産を災害から守り、被害を最小限にとどめるための人的な活動、いわゆる「水防活動」が、今後益々重要となっています。

今回は、本市において実施している水防活動についてご紹介させていただきます。

2. 大雨・洪水注意報・警報などの発令による水防動員体制

大阪市及び上流域にあたる東部大阪（守口市・八尾市・大東市・門真市・東大阪市）において大雨・洪水注意報・警報等が発令された場合や、国又は大阪府から、水防警報が発令された場合は、本市職員はあらかじめ定めている水防動員体制に基づき出動しています。

主な水防業務としては、河川の氾濫等による被害を防ぐため、大阪市降雨情報システム等を活用した市内河川の水位監視、関係機関に対する情報伝達等のほか、水位の状況に応じて、危険箇所の現地パトロールや本市が管理する河川施設である水門の開閉操作及び排水機場のポンプ操作等を行っています。



写真-1 大阪市降雨情報システム「河川水位一覧」

3. 各種水防に関する訓練

(1) 水防事務組合との合同訓練

大阪市には、国直轄の一级河川である淀川、大和川が流れており、これらの流域都市と共同し、淀川左岸、淀川右岸、大和川右岸の3つの水防事務組合が設置されています。毎年、出水期前には、当該事務組合主催の水防訓練が実施され、本市職員も参加し規律動作訓練や水防工法の実地訓練を実施しています。



図-1 大阪市内河川位置図



写真-2 水防訓練の様子

(2) 防潮鉄扉操作訓練

本市河川課が管理する防潮堤には、民間事業者が利用又は管理している防潮鉄扉が3箇所、設置されています。これら防潮鉄扉については、毎年6月頃に、現地において操作や開閉状況を確認する合同訓練を実施しています。



写真 - 3 防潮鉄扉開閉操作の様子 ①



写真 - 4 防潮鉄扉開閉操作の様子 ②

(3) 平成 28 年度 大阪府地域防災総合演習

毎年、大阪府、大阪市、近畿地方整備局の主催により、国、大阪府、大阪市、水防団、防災関係機関、地元企業・地域住民等、約 1,000 人が参加する大阪府地域防災総合演習が開催されます。当該演習は、水害から地域住民の生命・財産を守るため、水防団をはじめとする関係機関が連携を保ち、水防活動を迅速かつ的確に実施できるよう、関係者の技術の習熟を図るとともに、地域が自ら確実な避難行動をとることができるよう、地域住民の防災意識普及に資することを目的としています。

今年度は、5月21日(土)に淀川左岸河川敷において開催され、本市では、水防演習として、土のうづくりから川側の堤防斜面が激しい流れにより削り取られる洗掘等を防止する工法である「張布工法」、水のうマットを堤防の上面に置き、堤防から水が溢れることを防止する工法である「水マット工法」等の実地訓練を行いました。



写真 - 5 張布工法



写真 - 6 水マット工法

4. おわりに

近年では、局地的集中豪雨が全国的に発生しており、昨年の9月には、関東・東北豪雨により鬼怒川の堤防が決壊するなど、甚大な被害が生じました。これを受け、同年10月には、国土交通省から「避難を促す緊急行動」を実施することが発表されました。本市においても国などの関係機関との連携を強めるとともに、水害がいつ発生してもおかしくないという意識を持ちながら、水防業務に努めてまいります。

一乗谷川河川改修について

福井県土木部河川課

土木学会デザイン賞2015最優秀賞を受賞



写真-1 改修後全景

1. はじめに

福井市一乗谷地区とその周辺地区は、「一乗谷朝倉氏遺跡」「一乗滝」などの歴史的・地域資源を有し、年間40万人を超える観光客が訪れる風光明媚な中山間地域です。

一乗谷朝倉氏遺跡は、全国で唯一の戦国期の城下町跡がそのまま残る遺跡として、昭和46年に278haの広大な範囲が国の特別史跡に指定されており、平成3年には4庭園が特別名勝に指定、その他義景館跡の唐門など2,300を超える重要文化財が存在します。また福井県では遺跡の価値と魅力を強力に発信し、国内外からの誘客拡大につなげていくため、武家屋敷の復元など、歴史空間の整備や遺跡の活用を進めております。

一乗谷川では、一乗谷の里を水害から守るとともに、「ホタルが乱舞する川」と「歴史を語る川」をテーマに、ホタルを代表とした生物の生息環境の保全や遺跡の歴史的景観と調和した河川整備を行っています。

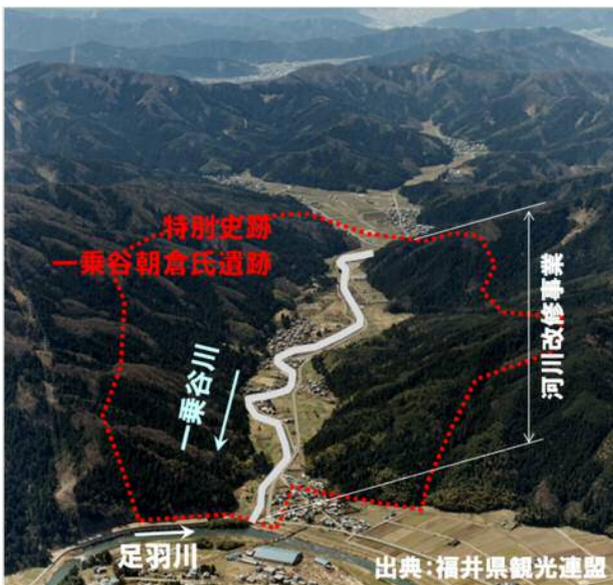


写真-2 航空写真



写真-3 遺跡写真

2. 改修方法

遺跡発掘調査の結果、一乗谷川を領主館の外濠として利用したと思われる石垣が出現したため、急遽設計を見直し、堤防法線を館側に後退させるとともに出土した石垣を現代の護岸として活用しました。

また、史跡公有地を河川敷として利用することで、緩い法面を確保できたため、構造物を作らずに現地の表土を撒き出し、現存植生の回復を図りました。河川内についても、多段式魚道（全断面魚道）や階段工、堤外水路にも石を用いるなどの工夫を施しました。



写真-4 出土した石垣を護岸に活用



写真-5 全断面魚道



写真-6 堤外水路にも石材を活用



写真-7 階段工

3. 今後に向けて

現在、一乗谷川は下流部の整備を行っていますが、標準断面図にこだわりすぎないように用地等の余裕幅を有効に活用しながら、景観や風景、ホタル等の生物等への配慮など工夫を凝らした計画になるよう進めています。

今後も引き続き魅力ある川づくりを目指して、事業を推進していきたいと考えております。

鴨川探検！再発見！第42弾

生きもの観察&水質調査

京都府建設交通部河川課 高嶋 秀

1) 鴨川

鴨川は、京都市北区雲ヶ畑を源流に北から南に流下し、市内中心部を貫流して桂川に注ぐ、流域面積207.7km²、延長約23kmの一級河川である。平安京造営以来、1200年以上もの間、そこに暮らす人々の生活に密接に関わってきた。

鴨川の上流部は山間部を流れる溪流河川として、中流部は都市部を流れる掘込河川、そして下流部は築堤河川となりゆるやかな流れとなっている。また、鴨川流域の約7割を山地が占め、残りの約3割は、鴨川などの河川の氾濫によってつくられた扇状地であり、この扇状地に京都の市街地が広がっている。

鴨川の勾配は、平均すると約200分の1であり、桂川（約800分の1）、宇治川（約1200分の1）、木津川（約1100分の1）などと比較して急な勾配となっている。



図1. 位置図

2) 鴨川探検！再発見！について

鴨川では、夏の川床をはじめ、多くの人に高水敷が利活用されていることから、人々にとって身近に感じる存在となっている。京都府では、多くの人に親しまれている鴨川の魅力を改めて発見し、治水や防災、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心と主体的な取組の輪を広げるため、“鴨川探検!再発見!”を開催している。

平成16年度から始まっており、今年で13年目となる。鴨川を舞台に四季を通じて昆虫、植物、水生生物、野鳥など、身近な生態を観察して魅力を知ってもらう活動として続けている。

参加者は原則小学生で保護者同伴とし、講師はNPO法人自然観察指導員京都連絡会スタッフ（以下、NPOスタッフ）などをお願いし、実施している。

3) 今回の実施結果

今回の鴨川探検！再発見！は、第42弾となり、7月10日に、京都府京都土木事務所と北山大橋周辺で開催。夏場は川の水温が高く、かつ水深が浅いことから子どもにとって水生生物の調査もしやすいということで、生きもの観察&水質調査をテーマとして開催した。

午前中は京都土木事務所にて講義を行い、NPOスタッフから、前半はパワーポイントを使って、鴨川のこと、生物のこと等様々な説明が行われ、後半は塗り絵を使用して魚の種類を区別する方法について学習した。参加者は6班に分かれ、それぞれの班において子どもたちは、NPOスタッフや府職員と相談しながら塗り絵に取り組み、今後の生きもの観察に役立つ学習を行った。



写真1 講義の状況



写真2—② 現地での観察状況

午後は鴨川にどのような水生生物がいるのか観察するために現地に移動。生物の観察以外に簡易の水質調査についても実施した。簡易の水質調査としてCODを調べるため、川の水と*パックテストにより、水質調査を体験。調査に詳しい職員が調査方法について説明し、子どもたちも熱心に聞きながら調査に取り組んでいる様子であった。

観察のまとめは事務所の駐車場で、各班の発表者が調査結果を発表。ヘビトンボやコオニヤンマなどきれいな水に生息している生物がいる一方で、ザリガニやミズカマキリなど汚い水に生息している生物も確認されたことから、鴨川には生物が多様に生息していることを改めて認識する結果となった。また、水質については、綺麗な水という判定結果の班が多数であった。

参加者からも川に入る楽しさを身につけつつ、本イベントについて、勉強になった、たくさんの生物を発見できて良かった、などの感想をいただいた。

※ パックテストは、排水検査や飲料水検査などの業務用に利用されている水質検査キットである。



写真3 鴨川で見つかった生きもの



写真4 水質調査の様子



写真2—① 現地での観察状況

4) おわりに

鴨川を、安心・安全で美しく親しまれるものとして次の世代に引き継ぐために様々なPR活動が考案され、実施されている。今後も魅力ある鴨川を多くの方知ってもらおうよう、本イベントについても、そのきっかけになれば幸いである。

最後に、スタッフの皆様および関係者の皆様には、無事にイベントを開催することができたこと、イベント準備にたくさんのご支援やご協力をいただいたことを、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

天ヶ瀬ダム観光資源化社会実験

プロジェクションマッピングを上映し、夜の天ヶ瀬ダムをお楽しみ頂きました。

近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所 菊池 弘

8月6日、7日に天ヶ瀬ダムにおいてプロジェクションマッピングを上映し、2日間で満員御礼となる延べ約1200人の方に観覧して頂きました。

天ヶ瀬ダムは京都府宇治市に位置し、周辺の平等院や宇治上神社、鶴飼などの多くの観光スポットに近く、周辺の観光とともに気軽に訪れて頂くことができ、天ヶ瀬ダムでの取組みと地元イベントとのコラボレーションによりさらなる相乗効果が期待できる環境にあります。

このような状況を背景に、日頃抱いているインフラ整備やまちづくりに関する「ゆめ」を提案する「職員の描く近畿のゆめ100プロジェクト」として、昨年6月に近畿地整職員から出された「天ヶ瀬ダムの堤体イルミネーション等による宇治市の地域活性化」という「ゆめ」の実現に向けて、取組みを始めたものです。

取組みにあたっての企画・映像制作・運営等は、京都精華大学、宇治市と連携・調整の協働体制により行い、同日に開催された宇治市主催の「宇治歴史夜嘶（よばなし）～あをろしきお化け街道～」や、京都精華大学の学生達による仮装衣装でのお出迎えなど、地域との一体感をもった内容で取組むことが出来ました。

ダムの堤体をスクリーンにしたプロジェクションマッピングはこれまであまり例がなく、京都の四季をイメージした3Dのアニメーションには、宇治市宣伝大使の「ちはや姫」、京都精華大学の学生達作成の「小キツネコンちゃん」も登場し、夜の天ヶ瀬ダムを彩りました。また、ダム上部のクレストゲートからは放流を模したイルミネーションなどダムならではの演出も行われました。観覧を終えた後は、ダム堤頂の傍らに特設された“ダムテラス”で幻想的な夜の天ヶ瀬ダムを眺めながら一息ついて頂き、多くの方に満足頂きました。淀川ダム統合管理事務所では、今回の観光資源化社会実験の結果を通じ、提案職員の「ゆめ」である天ヶ瀬ダムによる宇治市地域の観光振興・地域活性化の実現に向け引き続き検討して取組んでいきたいと思っております。



実際の映像をご覧ください。<https://www.kkr.mlit.go.jp/yodoto/amagase2016/index.html>

川の恵みを活かすフォーラム・川の食味調査会

■日時：平成28年10月15日（土）13：00～17：30 ， 16日（日）10：00～16：00

■場所：京都大学防災研究所オープンラボラトリー（1日目は新館セミナー室，2日目は屋外中庭）

今年は、京の川の恵みを活かす会が大阪湾から溯上する天然アユを鴨川の上流へ導く活動を開始してから6年目を迎え、ついに当面の目標であった出町柳まで昇らせることに成功しました。本会では、毎年の成果を「川の恵みを活かすフォーラム」を開催しお披露目をしています。昨年は、午前中に「淀川アユの見聞～淀川水系の天然アユを増やすために」をテーマに室内で講演，各地報告，討論を行ない、午後に屋外で「川の食味体験会～川の恵みの味くらべ」を行いました。アユ，コイ，ナマス，ゴリ，サツキマス，ビワマスを食べ比べたところ、コイの刺身・鯉こく・蒲焼きが大人気で、中でも鯉こくは大鍋2杯がすぐに無くなるほどでした。

今年の第6回川の恵みを活かすフォーラムは、10月15日と16日の2日間に分けて行う予定です。初日は「活かす会の活動成果：川の恵みを増やせたか？活かされたか？」をテーマに報告討論会を、2日目は「川魚のレシピと食味の体験」をテーマに淀川水系各地の天然もんを集めて調理や食味の体験をします。

・内 容：

1日目 報告討論会 10月15日（土）13：00～17：30
テーマ：活かす会の活動成果

～川の恵みは増やせたか？活かされたか？～

2日目 食味調査会 10月16日（日）10：00～16：00
テーマ：川魚のレシピと食味の体験

・主 催：京の川の恵みを活かす会
川魚文化再興プロジェクト

・参加費：2日目の食味調査会のみ2,000円（食材経費実費）

・参加申込：参加希望者は、15日報告討論会、16日食味調査会のそれぞれについて、各人の氏名、所属団体名を明記の上、下記宛にお申込ください。なお、会場と食材準備の都合上、先着110名で締め切らせていただきます。

・問合せ：京の川の恵みを活かす会事務局 E-Mail：ikasukai.all@gmail.com



昨年のフォーラムの様子



川の食味体験会／アユの串刺し



昨年の川の食味体験会の様子

※イベント情報は、8月31日時点のもので、詳細については、京の川の恵みを活かす会ホームページでご確認ください。→ <http://ikasukai.web.fc2.com/>

足羽川 魚釣り教室

- 日時：平成28年10月1日(土)、15日(土) (午前の部) 9:00~11:30 (午後の部) 13:30~16:00
- 場所：足羽川木田橋上流 左岸側河川敷(福井県福井市春日1丁目)

福井市中心部を貫流する足羽川にて、魚釣り教室を開催します。魚釣りを通して、子供達が「川での遊びの楽しさ・付き合い方」や「多様な川の魅力」を知り・感じ、川への愛着を深めることができます。

(天候の状況により、延期する場合があります。(延期日) 10月29日(土)、11月12日(土))

- 【募集人数】 小中学生 各部20名(親子参加歓迎)
- 【準備物】 バケツ、敷物、飲み物、長靴など
(釣竿・リール等の釣り道具は用意しますが、持参可能です)
- 【参加費】 無料
- 【交通機関】 最寄り駅：JR北陸本線「福井駅」から徒歩20分
(自家用車の場合は、右記位置図の駐車場をご利用下さい。)
- 【問い合わせ先】
福井県土木部河川課 TEL 0776-20-0481



ボート川下り体験教室

- 日時：平成28年10月8日(土) (午前の部) 9:00~11:00 (午後の部) 13:30~15:30
- 場所：足羽川板垣橋下流右岸(福井県福井市勝見2丁目) 出発

福井市中心部を貫流する足羽川にて、Eボートで川を下りながら、野鳥や魚などを観察し、普段見ることのできない川の魅力を体験します。(天候の状況により、延期する場合があります。(延期日) 10月15日(土))



- 【募集人数】 小中学生 各部16名(親子参加歓迎)
- 【準備物】 タオル、着替え、飲み物、ぬれてもよい運動靴
- 【参加費】 無料
- 【交通機関】 最寄り駅：JR北陸本線「福井駅」から徒歩25分
(会場に駐車場数台有。)
- 【問い合わせ先】 福井県土木部河川課 TEL 0776-20-0481



第26回やまぞえ布目ダムマラソン大会 参加者募集！

■日時：12月4日（日）

■場所：布目湖周辺（奈良県山辺郡山添村桐山農村広場）

美しい景観の中、澄み切った空気と豊かな緑に囲まれた蒼い布目湖へ、ぜひ走りに来てください！

- 種目／参加資格
 - ・10km／男女別高校～49歳、50歳以上、中学
 - ・3km／男女別高校～49歳、50歳以上、中学、小学校学年別
 - ・駅伝15km(5区間)／男女別・混成・ファミリー
- 参加料(税込)：3,000円、高校2,000円、小中学1,000円（昼食・保険料含む）

●申込締め切り：

10月21日（金）



- ・交通機関：JR・近鉄奈良駅より奈良交通バスで東山線大橋下車徒歩3分
名阪国道山添ICより約15分
- ・問い合わせ先：山添村教育委員会事務局 やまぞえ布目ダムマラソン大会実行委員会事務局
TEL：0743-85-0049 / <http://www.vill.yamazoe.nara.jp/news/5142>

川辺のまちづくり in 大安寺西が開催されます！

■日時：11月3日（木・祝）8時～13時予定

■場所：奈良県立図書情報館（奈良県奈良市大安寺西1丁目）

- ・川辺のまちづくりとは、地域の資源である川を活かし、子どもから高齢者まで多世代がいきいきと暮らせるまちを目指して、地元自治会、周辺施設管理者、市、県が一体となって取り組むまちづくりの活動です。
- ・今年も、まちを良くするために地域の方々が中心となって企画し、周辺施設、市、県が各々何ができるのか考え、イベント「川辺のまちづくり in 大安寺西」を開催いたします。コンサート、川辺の観察会、河川清掃、花植え、ふるまいカレー、オープンカフェ、健康講座などが行われる予定です。※大安寺西地区以外の方も大歓迎です。



- ・交通機関：近鉄奈良駅バス停(8番のりば)またはJR奈良駅東口バス停(6番のりば)から県立図書情報館行き(22系統)に乗車し、終点。(所要時間は計20分程度)または、近鉄新大宮駅前(南口)バス停から四条大路南町行き(8系統)に乗車し、県立図書情報館西口下車、徒歩5分。(所要時間は計15分程度)
- ・お問い合わせ先：川辺のまちづくり協議会

(事務局：奈良県 まちづくり推進局 地域デザイン推進課【TEL】0742-27-5433)

やのむね

家棟川ビオトープ 水鳥観察会

- 日時：平成28年11月5日（土）9時～12時頃まで（小雨決行）
- 場所：家棟川河口右岸（滋賀県野洲市野田地先）

野洲市を流れる家棟川のビオトープにおいて、水鳥観察会を開催します。家棟川ビオトープは、野洲市野田地先の湖岸道路沿いにあり、平成12年度から琵琶湖と陸域との推移帯（水辺のエコトーン）の再生を目的に作られたものです。

【イベント内容】

- 家棟川周辺の湖岸で水鳥の観察とヨシの話
- ビオトープでネイチャーゲームとクラフト（ヨシ笛）づくり
- 野草の天ぷらの試食
- 募集人数：先着30名 ●参加費：300円（3歳以上）

※申込み方法等、詳しくはこちらをご覧ください

http://www.pref.shiga.lg.jp/h/kako/yanamune_biotop/yanomune_biotop.html

- ・交通機関：車でご来場ください（駐車場有）
- ・問い合わせ先 滋賀県 流域政策局 河川・港湾室 河川環境係

TEL：077-528-4154

E-Mail：ha04@pref.shiga.lg.jp



和歌山城下・まちなか河岸&市堀川イルミネーション

- 日時：9月28日（水）～10月2日（日）平日：17時～22時、土日：10時～22時
※イルミネーションは平成29年2月まで実施予定（点灯時間 17時から22時）
- 場所：市営京橋駐車場（和歌山県和歌山市）

市堀川はかつて和歌山城の外堀であり、京橋周辺は船の荷揚げ場（河岸）としてにぎわっていました。期間中は当時のにぎわいが現代風に再現され、長屋風の屋台で、飲食を楽しむことができます。吉宗将軍就任300年を記念して、300円メニューも提供されます。

また、会場周辺（京橋から中橋の遊歩道沿い及び京橋プロムナード）にイルミネーション装飾を施し、夜間のまちなかの賑わいを創出します。



- ・交通機関：最寄り駅：
JR 和歌山駅又は南海和歌山市駅から
和歌山バスにて京橋下車徒歩2分
- ・問い合わせ先
和歌山市産業まちづくり局産業部商工振興課
TEL 073-435-1233

大野ダムもみじ祭り

- 日時：11月12日（土）、13日（日）
- 場所：大野ダム公園（京都府南丹市美山町檜原）

<概要>

「日本のふるさとの原風景」といわれ、豊かな自然と茅葺き民家の調和するまち美山町に位置する大野ダム公園は、桜・青葉・紅葉そして雪景色と四季折々に綾なす美しい自然公園であり、府内有数の観光行楽地として多くの方々に親しまれています。

大野ダム公園に映る紅葉を眺めながら、虹の湖紅葉狩ウォーク、じゃんけん大会、太鼓披露、ふるさと鍋など、いろいろな催しや地元特産品の販売、各種露天の出店も行われ、町内外から多くの観光客が訪れます。



- ・交通機関：最寄り駅：JR 下山駅から車で20分
- ・問い合わせ先

美山町大野振興会

TEL：0771-75-9110

http://www.kyoto.zaq.jp/miyama_oono/

鴨川探検！再発見！第43弾

- 日時：10月23日（日）
- 場所：鴨川（京都市北区、北山大橋周辺）

<概要>

京都府では、多くの人に親しまれている鴨川の魅力を改めて発見し、治水や防災、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心と主体的な取組の輪を広げるため、“鴨川探検！再発見！”を開催しています。

第43弾となる今回は、「鴨川ウォーク水辺の自然観察会」として、鴨川の高水敷を歩きながら生物や植物の観察を行います。

- ・交通機関：最寄り駅：京都市営地下鉄北山駅下車
徒歩10分

- ・問い合わせ先

京都府建設交通部河川課

TEL：075-414-5288

<http://www.pref.kyoto.jp/kamogawa/index.html>



安威川フェスティバル2016

- 日時：10月16日（日）10：00～15：00
- 場所：桑原ふれあい運動広場／大門寺北側高台ゾーン（大阪府茨木市大字桑原、大字大門寺）

安威川フェスティバルは、安威川周辺の自然を守り、創造的な地域づくりを目指す人たちが会おう交流の場。いっしょに考え、参加し、楽しみながら、みんなで未来図を描いていくためのフェスティバルです。昨年の開催に続き、3回目となる今年は、「次世代へつなぐ出会いの場」をテーマとし、楽しいプログラムをたくさんご用意しています。ぜひご来場ください。



- ・アクセス：阪急茨木市駅から無料直通送迎バスを運行しています
会場及び周辺に駐車場はありません
- ・問い合わせ先：大阪府 都市整備部 安威川ダム建設事務所
建設課 企画グループ
TEL 072-626-6164
- ・WEB：www.aigawa.jp

第14回魚庭（なにわ）の海づくり大会

- 日時：10月23日（日）10：00～15：00
- 場所：岸和田市立浪切ホール 祭の広場（大阪府岸和田市港緑町1-1）

第14回目となる今年は、大阪産（もん）魚介類の新たな食べ方として、カゴメ株式会社とタイアップし、大阪産（もん）のサワラとトマトソースを使った、アクアパッツァならぬトマトパッツァを巨大鍋でつくる「トマトパッツァ大試食会」や、大阪産（もん）魚介類をみんなで競落す「魚庭オークション」など、豊かな大阪湾と大阪の漁業をまるごと楽しんでいただける内容がもりだくさんとなっています。皆さまのご来場をお待ちしています！



- ・アクセス：南海本線岸和田駅から徒歩10分
- ・問い合わせ先：大阪府 環境農林水産部 水産課
企画・豊かな海づくり推進グループ
TEL 06-6210-9612
- ・WEB：
<http://www.osakagyoren.or.jp/umizukuri/index2016.html>

ふれあい土木展 2016

■日時：平成28年11月11日（金）、12（土） 10時～16時

■場所：国土交通省 近畿技術事務所（大阪府枚方市山田池北町11番1号）

心はずむ!! 未来につながる 土木技術

建設機械にふれたり、実演を見たり、体験して、暮らしをささえるさまざまな「人」と「技術」がわかる「ふれあい土木展2016」を開催します。

- ・講演：「建設技術の新たなステージ i-Construction」
立命館大学工学部 教授 建山 和由
- ・関西の大学、高等専門学校の研究成果をパネル等を使って紹介
- ・土木・防災に関するパネル展示・体験施設
- ・土木建設機械を使った実演や試乗等

交通機関：京阪「枚方市駅」又はJR「長尾駅」より、

京阪バスを利用し、「山田池団地」下車 徒歩2分

問い合わせ先：近畿地方整備局 近畿技術事務所 TEL 072-856-1941

近畿技術事務所HP：<http://www.kkr.mlit.go.jp/kingi/>



鴨川探検!再発見!第43弾

- 日時：10月23日(日)
- 場所：京都市北区、北山大橋周辺(鴨川)
- 問い合わせ先：京都府建設交通部河川課
Tel：075-414-5288

大野ダムもみじ祭り

- 日時：11月12日(土)、13日(日)
- 場所：大野ダム公園(由良川)
- 問い合わせ先：美山町大野振興会
Tel：0771-75-9110

第26回南紀日置川 リバーサイドマラソン

- 日時：11月13日(日)
- 場所：和歌山県西牟婁郡白浜町日置(日置川)
- 問い合わせ先：南紀日置川リバーサイドマラソン実行委員会
Tel：0739-52-2445

鴨川クリーンハイク

- 日時：11月26日(土)
- 場所：北大路橋～上賀茂橋(鴨川)
- 問い合わせ先：京都府建設交通部河川課
Tel：075-414-5284

彦五郎イルミネーション フェスタ 2016

- 日時：11月下旬～12月上旬
- 場所：彦五郎公園周辺(富田川)
(和歌山県上富田町生馬)
- 問い合わせ先：上富田町教育委員会
Tel：0739-47-5930

■編集後記

「さらさ」2016年秋号の編集を務めさせていただきました。
まずは、お忙しい中、記事を投稿して頂いた各府県市の担当者の方々にお礼申し上げます。
編集を通して、川の情報誌「さらさ」が各府県市の様々な取組みの発信や情報共有を行うための貴重なツールであることを再認識しました。
今後の「さらさ」を継続と更なる発展に期待しています。

貴志川イルミネーション

- 日時：12月上旬～1月上旬
- 場所：平池緑地公園(貴志川)
(和歌山県紀の川市貴志川町神戸1073)
- 問い合わせ先：紀の川市都市計画課
Tel：0736-77-2511

第3回あらぎ島イルミテラス

- 日時：12月3日(土)～2月5日(日) 予定
- 場所：あらぎ島展望所(有田川)
(和歌山県有田川町三田)
- 問い合わせ先：有田川町商工観光課
Tel：0737-52-2111

河川クリーンキャンペーン

- 日時：通年
- 場所：大阪府内河川
- 問い合わせ先：大阪府都市整備部河川環境課
Tel：06-6941-0351(代表)
内線 2957

狭山池歴史ウォーク

- 日時：毎月第2日曜日通年
- 場所：狭山池(大阪府大阪狭山市池尻中二丁目)
- 問い合わせ先：狭山池博物館・郷土資料館
協働運営委員会
Tel：072-367-8891

編集担当：三重県県土整備部 河川課 山本 修